【注意喚起】進学選択が可能となる条件の確認について（数理科学）

教養学部等教務課前期課程チーム

例年、理科二類生・理科三類生の進学選択が可能となる条件のうち、「数理科学」の条件を満たせなかったことにより、進学選択に参加できない学生がいます。

進学選択が可能となるためには、２Ｓセメスター・２S2 ターム終了時までに「数理科学」５単位の取得が必要です。理科二類生・理科三類生の「数理科学」の取得すべき単位数は 10 単位ですが、うち６単位については１Ａセメスターの開講となっています。また、上記の５単位について、任意選択科目の「数理科学基礎演習」「数学基礎理論演習」の取得単位を含めることはできません。

１Ａセメスターの「微分積分学②」「線型代数学②」「微分積分学演習」「線型代数学演習」の単位取得状況次第で、１Ａセメスター終了時点で進学選択に参加できないことが確定してしまうケースがあります（※１）ので、充分に注意してください。

上記に該当する例）

開講学期	科目名	単位	評価
1 S1	数理科学基礎	２単位	可
1 S1	数理科学基礎演習	１単位	可（任意選択科目）
1 S2	微分積分学①	１単位	可
1 S2	線型代数学①	１単位	可
１Ａ	微分積分学②	２単位	不可
１Ａ	線型代数学②	２単位	不可
１Ａ	微分積分学演習	１単位	不可
１Ａ	線型代数学演習	１単位	不可

この場合、「数理科学」の必修科目 10 単位のうち、任意選択科目の「数理科学基礎演習」を除き取得単位は４単位となるので、進学選択が可能となる条件を満たしません（※１）

（※１）「微分積分学②」「線型代数学②」は追試験対象科目です（※２）。１Ａセメスターの成績発表時点で取得単位数が５単位に満たない場合でも、当該科目の追試験受験により単位取得に至り、結果として条件を満たす場合があります。追試験制度については『履修の手引き』pp. 38-41 を参照してください。

（※２）「微分積分学演習」「線型代数学演習」は追試験対象科目ではありませんが、対応する講義科目の受験資格Ａによる追試験の受験が認められた場合、講義科目の評価は各演習の成績に反映されます。

以　上